

日台次世代移動通信技術の 開発と応用戦略シンポジウム



● 主催機関：台湾日本関係協会科学技術交流委員会、台湾科技部 ● 共催機関：YRP研究開発推進協会 ● 実行機関：財団法人中華経済研究院

移動通信の技術は非常に急速な発展を遂げている。1990年代の2G(GSM)から2000年代の3G、更には現在の4Gまでわずか20数年。その上、世界の移動通信業者の視線は早々に次世代移動通信に向けられている。2020年には、5Gの時代が大きく花を開くと予測されている。その時には、人々の移動通信生活はやがて5Gの出現により、ビッグデータとの結合、スマート化及びクラウド等の関連技術の発展に伴って、よりスマート化へと進み、工業モデルをも覆し、更に多くの斬新な経営モデルと商機がもたらされていく一方と見られる。

「次世代移動通信」技術がすでに全世界の科学と技術の革新と産業発展をもたらす重要な一因となっていることから、主要国家はすでにその将来性を見越して布石を打っていた。日本では産官学研の各組織がコンセンサス形成を強化し、戦略的方向を策定することにより、日本での5Gの発展を加速させている。台湾でも情報通信産業の優位性を維持するとともに、将来的なモバイルブロードバンドに対するニーズを見越し、2016年に「デジタル国家・イノベーション経済発展計画（2017-2025年）」を実施し、「先進的デジタル科学技術の研究開発」の行動計画を推進している。

台湾日本関係協会科学技術交流委員会及び台湾科技部は、台日次世代移動通信分野の技術のイノベーションと応用モデルの展開を促進させるため、日本のICT技術研究の重鎮——横須賀リサーチパーク（YRP）研究開発推進協会のご協力を得て、「次世代移動通信の技術開発と応用戦略」と題して、台日の関連分野の先端スペシャリストを招聘し、中には台湾側の国立交通大学、国立清華大学、工業技術研究院、中華電信研究院、メディアテックジャパン株式会社の代表者、更には日本の移動通信領域研究成果で以って世界中に認められている東北大学電気通信研究機構の安達文幸特任教授、株式会社NTTドコモ先進技術研究所、国立研究開発法人情報通信研究機構、富士通株式会社、日本電気株式会社の代表者らが一堂に会して、研究成果の発表や応用戦略モデルについての対談の場を設けた。これを機に相互の経験を吸収し、プロアクティブな発展構想の凝集、斬新な台日協力関係の構築を図っていきたい所存である。



イベント QR Code

全プログラム参加費無料、各界のエキスパートの皆様、奮ってご参加ください！（日中同時通訳付き）

- 主催機関：台湾日本関係協会科学技術交流委員会、台湾科技部
- 共催機関：YRP 研究開発推進協会
- 実行機関：財団法人中華経済研究院
- 開催日時：2017年11月28日（火）09:30～17:30（09:10 受付開始） / 18:00～20:00 懇親交流会
- 使用言語：日本語と中国語（日中同時通訳付）
- 開催場所：横須賀リサーチパーク YRP ホール（YRP 1 番館 1 階，神奈川県横須賀市光の丘 3 番 4 号） [地図](#)
- 受付方式：1. **オンライン申込**
2. FAX：03-5765-5833；または e-mail：ishii@cier.edu.tw
- イベント情報サイト：<http://japan.tnst.org.tw/front/bin/ptdetail.phtml?Part=3-057&Rcg=47>
- 【お申込み先】財団法人中華経済研究院東京事務所 石井・楊（ヤン） TEL：03-5765-5821

受付シート [参加費無料]

ご氏名(漢字)		役職名	
勤務先/所属部署			
お電話番号		FAX 番号	
メールアドレス			
連絡住所			
参加プログラム	<input type="checkbox"/> シンポジウム & 懇親交流会参加 <input type="checkbox"/> シンポジウムのみ参加 ※該当箇所に印をお願いします。		

日台次世代移動通信技術の開発と応用戦略シンポジウム

《日程表》(仮)

日時：2017年11月28日(火)

場所：横須賀リサーチパーク YRP ホール

時間 Time	テーマ Subject	スピーカー Speaker
09:10-09:30	受付 Registration	
09:30-09:45	《主催者挨拶》	
	許有進 (Hsu, Yu-Chin) 政務副大臣 台湾科技部	
	《共催者挨拶》	
	甕昭男 (Motai, Akio) 会長 YRP 研究開発推進協会	
【記念写真撮影】		
09:45-10:45	【議題一】5Gの発展戦略	
	座長：張麗鳳 (Chang, Li-Fung) シニア顧問 財団法人工業技術研究院	
09:45-10:10	次世代モバイルシステム5Gの実現に向けて～無線アクセス技術の動向とNTTドコモの取り組み～(仮テーマ)	奥村幸彦 (Okumura, Yukihiro) 主幹研究員 株式会社NTTドコモ先進技術研究所5G推進室
10:10-10:35	電気通信事業者が次世代モバイルネットワークの実現に向けて邁進する際に直面する課題及び二次的なチャンス	高凌志 (Kao, Ling-Chih) マネージャー 中華電信研究院無線通信研究所
10:35-10:45	Q&A	
10:45-11:05	Coffee Break	
11:05-12:30	【議題二】5Gのシステムデザイン	
	座長：安達文幸 (Adachi, Fumiyuki) 特任教授 東北大学電気通信研究機構	
11:05-11:30	台湾が5Gに向けた発展の道	張麗鳳 (Chang, Li-Fung) シニア顧問 財団法人工業技術研究院情報と通信研究所
11:30-11:55	5G時代におけるマイクロセルの柔軟な展開を実現するための研究開発	石津健太郎 (Ishizu, Kentaro) 研究マネージャー 国立研究開発法人情報通信研究機構 ワイヤレスシステム研究室
11:55-12:20	5G Massive IoT Protocols and Applications	曾煜棋 (Tseng, Yu-Chee) 終身講座教授 国立交通大学
12:20-12:30	Q&A	
12:30-14:00	昼食 Lunch	
14:00-15:00	【議題三】5Gの先見技術	
	座長：曾煜棋 (Tseng, Yu-Chee) 終身講座教授 国立交通大学	
14:00-14:25	5Gブロードバンド通信の実現に向けた分散MIMO無線通信技術の最近の進展	安達文幸 (Adachi, Fumiyuki) 特任教授 東北大学電気通信研究機構
14:25-14:50	5Gダウンリンク無線通信における非直交多元接続技術	王晉良 (Wang, Chin-Liang) 特聘教授 国立清華大学電機工学系と通信用研究所
14:50-15:00	Q&A	

時間 Time	テーマ Subject	スピーカー Speaker
	【議題四】 5G の産業動向	
15:00-16:25	座長：石津健太郎 (Ishizu, Kentaro) 研究マネージャー 国立研究開発法人情報通信研究機構 ワイヤレスシステム研究室	
15:00-15:25	5G 実現に向けた富士通の 研究開発の取り組み	関宏之 (Seki, Hiroyuki) シニアマネージャー 富士通株式会社 ネットワークプロダクト事業本部 次世代ソリューション統括部
15:25-15:50	MediaTek 5G: from Technology toward Commercialization	岡田昇 (Okada, Noboru) テクニカルマネージャー メディアテックジャパン株式会社
15:50-16:15	NEC の 5G への取り組み	松永泰彦 (Matsunaga, Yasuhiko) シニアマネージャー 日本電気株式会社システムプラットフォーム研究所
16:15-16:25	Q&A	
16:25-16:45	Coffee Break	
	【パネルディスカッション】 5G 社会に向けての革新的思考と日台連携の展望	
	座長：許有進 (Hsu, Yu-Chin) 政務副大臣 台湾科技部	
16:45-17:30	▶奥村幸彦 主幹研究員 ▶高凌志 マネージャー ▶張麗鳳 シニア顧問 ▶石津健太郎 研究マネージャー ▶曾煜棋 終身講座教授	▶安達文幸 特任教授 ▶王晉良 特聘教授 ▶関宏之 シニアマネージャー ▶岡田昇 テクニカルマネージャー ▶松永泰彦 シニアマネージャー
	※登壇順	

☆ 日程表更新中, 主催機関はプログラム及び講師を変更する権利を有します。